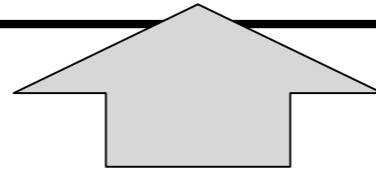


伊東市公共経営改革大綱 概念フロー

第四次伊東市総合計画

<伊東市が目指す将来像> 「ずっと住みたい また来たい 健康保養都市 いう」

<構想推進の目標> ○ 市民と行政が一体となった自立した地域 ○ 市民の信頼に応える行政運営
○ 安定した財政運営



新たな行財政改革大綱

趣旨

大きなうねり
・ 地方への税の配分困難
・ 高齢化による業務増・歳出増、
歳入減

現在の行革
||
一定の成果
は上げている
が途上

協働による支え合い、活気のあるまちづくりへの希求

新しい枠組み
での行革・行政
運営

基本方針

① 新しい公共
経営への挑戦

② 生産する職員
への飛躍

③ 経済活力向上・
財政基盤強化に
向けた政策の
再構築

戦略の推進

○ 「新しい公共」の伊東市モデルの構築
市民との協働による「新しい公共」の仕組みの検討、
市民の知恵・民間力を活かすシステムづくり、
市民との情報共有化

○ 「生産する職員」の育成
職員として目指すべき方向の提示、組織・人事管理・
給与制度の体系的整理、職員の能力開発機会の充実、
若手・女性職員の積極的登用 など

○ 成長戦略に基づく政策の再編
成長戦略の策定と推進、観光交流推進機関の強化、
健康保養地づくり事業の積極的推進、
起業支援・企業誘致の推進

○ 市民満足と財政健全化両立の諸戦略
ITシステムの進化、職員定数・職員給与の適正化、
民間への業務移管の推進、社会資本の再編・更新、
出資・助成団体の改革

推進に当たって

目標値の設定、推進方法（推進管理、推進チームの弾力的編成、市民・議会への公表・報告、行政改革懇談会への報告・助言）